



ひと区切りですね。児発も放デイも訪問支援も、子ども達への支援が軌道に乗り、得意分野や育てていきたいところが明確になって、少しずつ階段を昇り始めているなと思います。何気ない声かけひとつ、提示の仕方ひとつに伝えてくれる一人ひとりの姿に、確かな手応えを感じられるようになっていきます。子ども達もご家族のみなさんも、ここまであつという間だったのではないのでしょうか。きっと今日も家族の誰かは夏休みなのでは？ ここで、少しスピードを落として、HOME で充電してください。生活のリズムが崩れない程度にダラダラしたり、お出かけを楽しんだり。そんな家族の夏で心が柔らかくなると思います。出かける時の作戦は、これまでの生活や支援を活かしてひと工夫。オリジナルエピソードを聞かせてくださいね。お待ちしております。



—8月・9月の予定—



8月 5日(火)・20日(水) ST(児童)
 8月 7日(木) OT(児童)
8月8日(金)～15日(金) 夏休み(児童・放デイ共)
 8月25日(月)～9月5日(金) 実習生(武蔵野短大)
 9月16日(火) OT(児童)
 9月17日(水) 地域連携日(児童・放デイ共にお休みです)
 9月18日(木) ドクターNの医療相談(児・放・訪問共通)
 9月25日(木) ST(児童)

＝お知らせ＝

《あんずの夏休みについて》 (児童・放デイ・訪問支援共通)



8月8日(金)～8月15日(金)まで、さぼねっとステーション(あんず&日向)は夏休みをいただきます。8月その他の日は通常の支援となります。お間違えのないよう、よろしくお願いします。

尚、連絡、相談がある場合は、**あんず携帯**(080-8703-9655)までお気軽にどうぞ。

《あんずの建物裏の駐車場について》



この度、あんずの建物裏にある駐車場が拡張されました。利用するクルマが増えることが予想されます。あんずの行き帰りの際、職員も気を付けますが、これまで以上に気を付けてお子さんと手をつないで歩かれますよう、よろしくお願いします。



《学校との話し合い・幼稚園保育所の先生方の見学について》

7月下旬から8月いっぱい、あんずの放デイスタッフが、子ども達の学校の担任の先生と話し合いの時間を設けさせていただいています。この機会に、子ども達の育ちやこれまでの支援を共有し振り返り、今後について一緒に展望していく有意義な時間にしたいと思います。

また、この時期、幼稚園保育園の先生方が、見学に来ていただいています。あんずの支援を見ていただきながら、子どもの姿や対応を共有していく有意義な時間になっています。

先生方、お時間を作っていただき、ありがとうございます。よろしくお願いいたします。

《ドクターNの医療相談》（児童・放デイ・訪問支援共通）

埼玉医大総合医療センター小児科の奈倉道明先生による個別の医療相談を、
9月18日（木）14：00～に行います。

“ドクターの話を聞いてみたい”“診断ってどう考えればいいのか？”等、ちょっとした思いで構いません。まだ空き枠がありますので、ご希望、ご関心のある方はお声をかけてください。（ひと枠30分：4組） 【今後の予定：11/20（木） 1/22（木）】



《保護者座談会のお知らせ》（児童）

児童の支援時間に、放デイの保護者の方に来ていただいております。お話をさせていただく座談会を9月中旬以降で行います。今の学校や家庭での生活の様子や、就学前の子育て、就園、就学、その他もろもろあれこれをお話していただきながら、皆さんで、おしゃべりする時間にしたいと思います。詳細は別途お知らせします。



あんずの児童です



新年度が始まって4カ月が経ち、場所にも人にも馴染んできて、少しずつ“その子らしさ”が見られるようになった7月でした。

5月から取り組んできた巧技台運動も見慣れてきたところで少しだけ変化をつけました。高くなった梯子に目をキラキラさせ、今まで以上に足をあげることに集中したり、階段の段差をどうやって上り下りするか工夫したり、ひとり一人が一生懸命考えながら身体を動かす姿が印象的でした。

「できたよ！」の笑顔、どんどん増やしていきましょう。



あんず放デイです。



暑中お見舞い申し上げます。「お見舞い…」という言葉がピッタリな連日の猛暑です。汗をかいてやってきてくれる子ども達 あんずは涼しく快適にして待っているからねー。

さて、“身体を使って～”という活動がありました。テーマは、『自分の身体への意識、体幹、バランス、手足を慎重にしっかり動かす』です。

まずは『片足立ち』。基本の両足立ちから、足を前方に伸ばして、後方に伸ばしてと、徐々に難易度を up！ グラグラと揺れる身体や足元に気持ちを集中させて、必死の形相です。次に、垂直に立てた梯子を昇ります。てっぺんには鈴、これを“チリン”と鳴らして降りる という形です。高さがあり、怖いです。手足のどこか 3 点は、必ず梯子に触れていることが約束。すると昇ってしまう大きい人、腰が引けてしまう子、2 段昇って「NO!」と、気持ちを伝えてくれる子と様々です。2 回 3 回繰り返したり、友達の姿を見て、再チャレンジして…大事ですね。



片足立ちも、昇るという動作も、生活の中であまりない動きです。投げる、引っ張る、押すなど身体を使った動作もそうですね。“自分の身体を意識してみる” “どこに力を入れるのか”、バランスや要領等、これからも一つひとつの動作を意識し、経験できるよう取り組んでいきますね。

水分と十分な休憩、そして、いつもの あんず へ!! 今日も元気に過ごせますように。

退職のお知らせ

・竹下 洋子（放デイ）7月31日付



放デイのみなさんと過ごした時間はとても楽しかったです。
短い間でしたが、お世話になりました。
これからも、陰ながら応援しています。
竹下

保育所等訪問支援です。

7月の訪問は、幼稚園は1学期のまとめ、保育所は夏仕様真っ只中、学童保育室は夏休みモード突入と、まさに夏色満載の訪問でした。

学童保育室の1年生への訪問は、全員が保育所から継続して訪問させていただいています。みんなすっかり小学生になり、自分らしさをスマートに出して頼もしい姿です。学校では、きっといろいろあると思いますが、放課後の学童保育室で、自分のペース・スペースを作り、学校とお家の間の時空間で、発散したり集中したりと、何かを整えているように見えます。積み重ねてきた力が、日常にさりげなく活かされ、頼もしさも感じます。

“できる” “わかる” を積み重ねてきた就学前から、上手に“合わせていく” 過ごし方に、少しずつ変化していく姿を、ご家庭と先生方と一緒に今後も追っていきたいと思います。



7月こんな本を読みました

『しんごうき ピコリ』

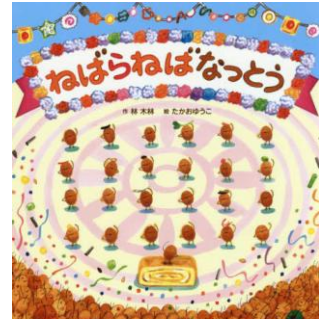
作・絵 ザ・キャンピングカンパニー
あかね書房



「この色になったら、車はどうなるかな」
が楽しい絵本です。(児童)

『ねばらねば なっとう』

作 林 木林
絵 たかおゆうこ ひかりのくに



「しずかなこはんの～」の替え歌に合わせて
綱引きや玉入れ等、なっとう達の運動会が
描かれた楽しい絵本です(放デイ)

☆お 礼☆

7月は、木製の電車とレール、駅舎等の豪華セットをいただきました。
大切にに使わせていただきます。いつもありがとうございます。



休んで涼んで緩むと
少し柔らかく、やさしくなれますね。